

Counseling Room

家庭問題カウンセリングルーム

第139回

公益社団法人
家庭問題情報センター

いちむら あきら
市村 彰

どうして裁判所に連れて行ったの？

離婚調停中の恵子さんは、家庭裁判所で小学4年生の娘さんとお父さんとの試行的面会交流も終わり、調停は大詰めを迎えようとしているところで相談に來られました。

（※試行的面会交流…家庭裁判所の面会交流室において、調査官等の立ち会いのもと実施する子どもとの交流場面の観察制度）

恵（恵子） 娘と父親との面会交流のことで困っています。

カ 先日、家庭裁判所（家裁）で面会交流の試行があったのですが、帰りの車の中で娘から散々言われたんです。「どうして裁判所に連れて行ったの？」「もう二度と行きたくない」って。

恵 十歳、小学四年生です。

カ 娘さんには、どうして行きたくないのか聞かれましたか？

恵 「お父さんに会いたくなかったの」と言っていました。

カ 家裁でお父さんと会うことは事前に娘さんに説明していたのですよね。
恵 はい。話していました。最初は嫌がっ

ていましたが「家裁に行かないとお父さんとの話し合いがいつまでも終わらないから」と言って連れて行きました。

カ お母さんが困るといけないから、お母さんのために家裁に行ったんですね。でも、やっぱりお父さんと会うんじゃないかって、と後悔した。そして「ママはどうして私の気持ちを知ってくれないの」という抗議ですね。

恵 はい。

カ 試行的面会交流のとき、娘さんとお父さんの様子はどうでしたか？

恵 いっしょに遊ぶというよりは、父親が娘に「勉強しているか」「テレビは何を見るのか」「遊びは何をしているのか」などと質問して、娘はそれにひとつ一つ答えていました。父親の癖な

んですけれど「そんな点数か」「そんなにくだらないものを見ているのか」などと馬鹿にしたり蔑んだりする言い方しかないのです。娘はどんどん表情が暗くなっていきました。

カ お父さんの娘さんに対する期待が大きいようですね。それともうひとつ、娘さんにとってはお母さんのもとで生活するより、自分と一緒に暮らした方がいいという思いがあるのでしょうか？

恵 どちらもあると思います。父親は教育熱心で娘の勉強も自分で見ていましたから。今、親権で争っているんです。父親は、私と一緒にいると娘がダメになると調停で主張しています。

カ どちらも、あるんですね。お母さんはご自身で娘さんを育てた方が娘さん

のためとお考えなのでしょう？

恵 もちろんです。娘もそれを望んでい

ます。弁護士が面会交流を認めれば父

力 親が親権を譲るだろうと言うので、面

会交流を認めようと思っ

恵 でも、弁護士の話では私が面会交流

を認めれば調停は終わりになるそう

力 法律のことを答える立場にありませ

んが、娘さんがお父さんと合わない

恵 だから、どうしたらいいか困って

るんです。

力 家裁は試行的面会交流の結果から面

会交流の実現性をどのよう

恵 調査官の意見書には、父母の工夫

次第で面会交流は可能と書いてあり

ました。実は、娘は精神科にも通っ

ていて、主治医の先生の診断書には「しばらく

父親と会わない方が良い」と書いてあ

力 そうですか。「子どもの主治医が診

断意見書で面会を制止しても、家裁が

恵 はい。終わった後に調査官から話

聞かれています。ただ、最初は女性の

力 それは大事な情報ですね。家裁は法

律に則り、子どもの意向調査をして

恵 子どもの意向や意見を聞くことは、

子どもの権利条約に照らしても尊重

力 精神科の先生には「父親のことは話

したくない」と言っています。

恵 そうであれば、私が聞きましょ

う。娘に相談室へ来られるか聞いて

ます。
力 娘さんが今の気持ちを出せるとい

いですね。

両親の不和は低から中程度でも子ど

力 後日、恵子さんは娘さんを連れて

話を外してもらい、娘さんから話を

恵 「以前、お父さんから叩かれた

があり、お父さんの意に沿わない

力 お父さんと会うと過去の嫌な出来

を思い出すから、今は会いたくない

恵 のことでした。娘さ

んの了解が得られた

力 の内容が伝わりました。

家庭問題
カウンセリング
ルーム

